

# 定時降下物環境放射能測定結果(暫定値)(第51報)

モニタリング5(定時降下物)

平成24年2月17日 14時現在

採取期間	測定結果		
	放射性ヨウ素 (ヨウ素131) (MBq/km <sup>2</sup> )	放射性セシウム	
		セシウム134 (MBq/km <sup>2</sup> )	セシウム137 (MBq/km <sup>2</sup> )
2月1日9時～2月2日9時	ND	32.6	39.0
2月2日9時～2月3日9時	ND	9.26	15.1
2月3日9時～2月4日9時	ND	13.4	17.3
2月4日9時～2月5日9時	ND	7.19	11.9
2月5日9時～2月6日9時	ND	ND	ND
2月6日9時～2月7日9時	ND	4.17	ND
2月7日9時～2月8日9時	ND	24.9	38.5
2月8日9時～2月9日9時	ND	32.3	46.1
2月9日9時～2月10日9時	ND	4.07	9.01
2月10日9時～2月11日9時	ND	4.45	6.46
2月11日9時～2月12日9時	ND	98.2	139
2月12日9時～2月13日9時	ND	25.0	38.2
2月13日9時～2月14日9時	ND	5.65	8.48
2月14日9時～2月15日9時	ND	4.15	4.83
2月15日9時～2月16日9時	ND	150	199

## 【参考】

平成23年12月27日以前の測定結果は文部科学省のホームページで公表しています。

([http://radioactivity.mext.go.jp/ia/monitoring by prefecture fallout/](http://radioactivity.mext.go.jp/ia/monitoring%20by%20prefecture%20fallout/))

## 【その他】

- 1 採取場所…福島県原子力センター福島支所(福島市方木田地内)
- 2 測定機関…福島県原子力センター福島支所
- 3 分析装置…ゲルマニウム半導体検出器
- 4 測定方法…緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法(放射能測定法マニュアル(文部科学省))
- 5 ヨウ素131検出限界値=5.56MBq/km<sup>2</sup>(2月15日～2月16日採取分)
- 6 セシウム134検出限界値=4.08MBq/km<sup>2</sup>、  
セシウム137検出限界値=5.43MBq/km<sup>2</sup>(2月15日～2月16日採取分)

地面が乾燥している時に強い風が吹くと、じん埃が地表面から舞い上がりやすくなります。  
被ばく線量の低減や一般的なじん埃の吸入量低減の観点から、  
土ぼこりが舞うような風の強い日に外出する際は、マスクの使用や帰宅後のうがいなどに心がけましょう。